

まちづくり活動提案書

(地域“魅力”アップ部門 · “はじめの一歩”部門)

※助成を受けようとする部門を○で囲んで下さい

1 助成を受けようとするまちづくり活動の提案について

| | | | |
|------------|---|----------|-------|
| 団体名 | NPO 法人ミッショングラブ | | |
| 提案名 | ジャズグラフティ名古屋テレビ塔 | | |
| 提案活動を行う地域 | 名古屋市中区錦3丁目6-15先 名古屋テレビ塔2階会場を中心に久屋大通公園 | | |
| 提案の背景 | <ul style="list-style-type: none"> ・魅力のない街名古屋と言われるイメージを変えるため、また名駅が注目されるなか、テレビ塔耐震工事前の最後の現姿で行うアートイベントとして音楽・写真アートを体感してもらい、栄・久屋地域の活性化を行い、アート文化の中心地域にしたい。 | | |
| 提案活動の目的・目標 | <p>■目的 名古屋には身近で楽しい音楽文化や写真をはじめアート文化があるという事を知ってもらう。名古屋まつりと同日の開催で効果を高める。</p> <p>■目標 ジャズライブ・写真展示・ワークショップを開催し、1000名以上の来場者を目指す。安全で美しいまちを大切にしてもらう。</p> <p>■成果 参加型の音楽・写真ライブを通じ体感し魅力ある街を理解してもらう。</p> | | |
| 提案内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・写真家の作品をイーゼルにて額装展示し、ジャズミュージシャンがその写真から受けるイメージを即興で演奏する。作品をステージに上げ「聴く・観る・体感する」コラボレーションライブとする。 ・交通災害時を想定した脱出法としての自動車窓ガラス割りライフハンマーで粉碎したガラス片を、ゲームコーナーにあるガチャガチャ空き容器に入れ「マラカス」を作りジャズ演奏に参加させる。 ・フラワーアート、アロマワックスアート、ハーバリウムアート、アイシングクッキーなど手作りするワークショップを開催する。 ・藤田保健衛生大学放射線科名誉教授片田和広氏による「フォトグラフ光と影」講演。スライド放映。 ・音楽プロデューサー美山晃大氏による「ジャズ・音と視覚」講演。同時演奏含め聴かせる。 ・急発進防止装置開発者飯島利典氏による「高齢者のアクセルペダル踏み違え実態と開発秘話」講演。装置実物も展示。 ・ながらスマホ防止キャンペーン愛知県地域安全課とともに活動。 ・脱ワーストとして協力活動。 交通安全キャラクター「シーベルちゃん」による来場者誘導。 協賛品の無料クジ引き大会開催。 | | |
| 活動期間 | 平成29年10月20(金)・21(土)・22(日)の三日間 | 助成金交付申請額 | 280千円 |

2 提案内容の視点

以下の視点で提案内容についてご記入ください。

| | |
|--------------|---|
| 審査基準① 必要性 | <ul style="list-style-type: none">・地域に根ざしたまちづくり活動内容か・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か・地域との連携や協力が得られる活動か・活動メンバーのみの趣味活動や仲間づくりではなく多くの人に理解や共感が得られる活動か・工事を伴う活動の場合、公益性、公共性のあるものか |
|--------------|---|

(提案活動の必要性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)

*過去の助成を受けた団体は、その活動助成の成果も踏まえて記入下さい。

- ・耐震工事を直前に控え、現在のテレビ塔最後の秋に開催し、この地域の歴史と愛着を感じてもらう。
- ・現名古屋テレビ塔で開催する最後のアートイベントです。
- ・名古屋まつりと同時日の開催で、相乗効果も狙い名古屋の文化を再認識して愛着あるまちづくりにする。

| | |
|--------------|---|
| 審査基準② 独創性 | <ul style="list-style-type: none">・創意工夫にあふれた活動か・地域性を活かした個性豊かな活動か・新しい視点やアイデアがあるか |
|--------------|---|

(提案活動の独創性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)

- ・街や道路をテーマにした写真家作品を、ジャズミュージシャンがインスピレーションとともに即興で演奏、歌唱する独自性あるコラボレーションライブです。
- ・壁貼り付けでなくイーゼル展示です、ステージに作品を上げ音楽で語ります。
- ・手づくりのマラカスで来場者もライブに参加します、みんなで盛り上げる音楽アートイベントです。
- ・名古屋は自動車の街、自動車産業・交通事故・南海トラフ地震など、クルマと防災も訴求する意味から脱出用ライフハンマーでの窓ガラス粉碎片を利用してマラカス作りやアクセルの踏み違え防止も訴えます。

| | |
|--------------|---|
| 審査基準③ 実現性 | <ul style="list-style-type: none">・提案内容が具体的になっているか・自己資金を含め、活動内容や資金計画などは妥当か・場所や人員、規模などは妥当か |
|--------------|---|

(提案活動の実現性について上記観点から分かりやすくご記入ください。)

- ・過去にノリタケの森ギャラリーで写真展、個展を3年開催し、昨年は893名の来場者を迎えた経験があります。
- ・毎年3.11後日曜日にモリコロパークで防災交通安全カーフェスタを開催しています、昨年度はジャズライブコーナーも行い5500名来場で大盛況の経験があります。
- ・それらの実績で今回も音楽家の参加、写真家の作品展示が可能です。